

科目名	病院実務研修Ⅱ					選択必修	1単位
◎責任教員							
担当教員	◎教授 渡邊 真知子						
開講年度	—	履修コース	薬学履修 コース	配当学期	通年	授業方法	研修
授業の概要	本研修は、1年次～4年次のいずれかで開講する。薬剤師の資格がない学生に、医療現場における見学型実習・研修を一定期間課すものである。調剤、医薬品管理、薬剤管理指導、チーム医療などの薬剤師業務の見学型実習と、必ずしも薬剤師資格を要さない情報系業務・治験業務などの体験型実習を行う。期間、実習内容は個人レベルで設定する。						
授業の到達目標	本大学院の養成目的が『臨床現場で高い研究、教育能力を有する薬剤師の養成』であることに直接ないし間接的に適合したテーマで研究活動を行うことを中心においた教育課程と位置付けられる。このため、薬剤師の資格がない学生に、医療現場における見学型実習・研修を一定期間課し、理解を深めることを目的とする。						
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	医療現場で使用される薬剤の薬理作用について復習しておくこと。また、医療現場において薬剤師が関わり解決すべき問題点について、書籍、インターネット等で情報を収集しておくこと。 事前学修：前回の授業内容を復習し、用語の意味等を理解しておくこと。 事後学修：授業中の疑問点をまとめ、プリント等を利用し、次回の授業までに解決しておくこと。 当該期間に15時間程度の予復習が必要となる。						
教科書	特に指定しない。						
参考書	特に指定しない。						
成績評価の方法および基準	報告発表・実技修得(40%)、出席状況(30%)および研修態度(30%)により評価する。						
その他履修上の注意事項	課題等に対し、授業中での解説等のフィードバックを行う。 この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。 この科目は、2018年度入学生までの履修科目である。						